

2014年8月1日（金）

## 速報第985番 – 08/14 – エボラ出血熱の発生 – 西アフリカ

エボラ出血熱のウイルスは、ギニアで3月に発生が最初に確認されてから、西アフリカのほかのいくつかの国々へ感染が拡大し続けています。既に確認された死亡者は数百人に上り、新しい感染報告も相次いでいます。

UKクラブは、この集団発生から生じる諸問題に対処する際に、実務的な保健面と商業面の両方で会員の皆様のお役に立てるように、以下にリンクされた情報をまとめました。

エボラ出血熱の感染例が最初に報告された3月に、クラブは[速報第956号](#)を発行しました。ウイルスはその後ギニア、リベリア、シエラレオネなどの西アフリカの国々へと広がっていきました。欧州、極東、北中南米においても孤立した感染例が報告されています。

エボラ・ウイルスは人間の健康に対する極めて大きな脅威ではありますが、感染のリスクは比較的に低いものです。空気感染ではなく、体液との接触により伝播されます。効果的で賢明な予防策さえ講じれば、その病気に感染するリスクを最小限にとどめることができます。

当クラブのアドバイスでは、ウイルスの確認・予防・治療という実務的な問題点に焦点を当てています。また、新しい展開があるときには、さらなる情報でアップデートをしていきます。

関連アドバイスをすべて一箇所にまとめたエリアをUKクラブのロス・プリベンション・ホームページ内に作りしましたので、[ご参照ください](#)。

### 情報源

UKクラブ、ロス・プリベンション部門  
[lossprevention.ukclub@thomasmiller.com](mailto:lossprevention.ukclub@thomasmiller.com)